

ライフサポート：はた

「学習会やイベント等」のご報告

(皆さんの、ご参加をお待ちしています！)

N060：2020.12.18

四万十市中村大橋通 7 丁目 1-24

連合高知西地協 TEL:34-9191

発行責任者：事務局 伊達幸雄

色々な組織やクラブに参加している方も多いと思いますが、何か面白い話や、イベントの広報などがあればお知らせ下さい。皆さんからの、投稿をお待ちしています。

<10月7日(水)10:00~11:00>

講演:「防災学習会」

講師:四万十市地震防災課 有光係長

防災については、これまでも色々な災害



について学習会を行って来ましたが、今回は「大雨災害」と「南海トラフ地震臨時情報」について学習会を行いました。

ちょうど台風14号が接近していたこともあり、台風の進路について気象庁・ウェザーニュース・米軍の情報を基に、今後の進路が高知沖を東に通過するであろうと四万十市としては判断している。四万十市はウェザーニュースと契約し、四万十市に関する雨量等についても、より詳細な情報を得られることができるようになっており、これを基に四万十市独自で避難等の判断をしている。また、スマートフォンでもウインディというアプリで10日先までの確認ができる。多くの情報を自分自身で得ることも大切なのではないか。

四万十市は、中筋川・四万十川・後川と、3本もの川に挟まれており、全国的にも珍しい地形となっているが、最近では、平成27年関東東北豪雨(鬼怒川決壊)

平成28年北海道豪雨(3つの台風上陸)

平成29年九州北部豪雨(土砂災害)

平成30年西日本豪雨

令和元年台風第19号(河川氾濫多発)

令和2年7月豪雨(球磨川氾濫) →

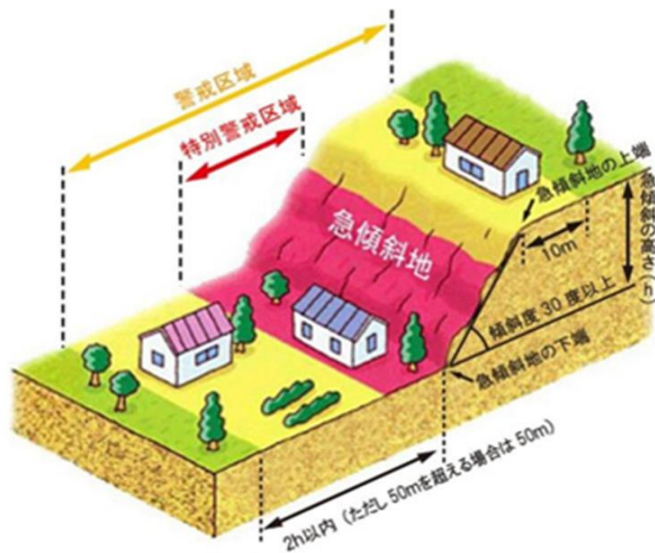
と、豪雨災害が頻発化し激甚化しているので、危機感を持って防災対策に当たっている。

(12か所で決壊・氾濫した球磨川)

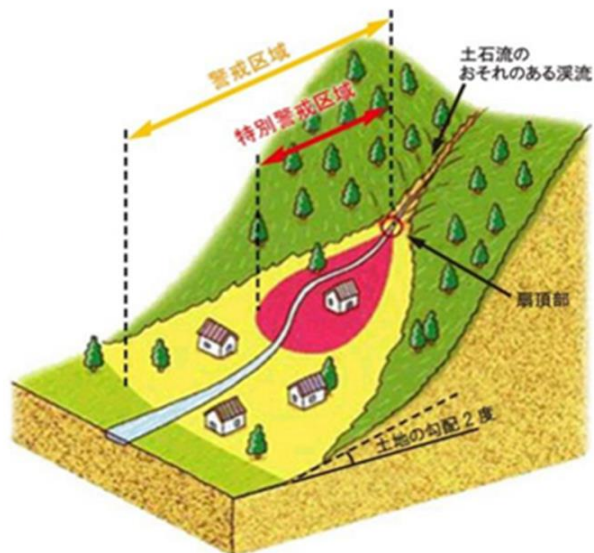


洪水や土砂災害に対して、皆さんにできることは「逃げる」ことしかできないが、皆さんが等しく逃げる必要はなく、ハザードマップを見て自宅が安全かどうかを確認したうえで、逃げる必要があるかを判断してほしい。

四万十市では、令和2年度から土砂災害特別警戒区域の指定を順次行っていますが、これは土砂災害防止法に基づくもので、指定されると、新築・増築をする際には、一定の防護策の実施が求められ、建築確認が必要となるため、該当地区に対して説明会も行っている。



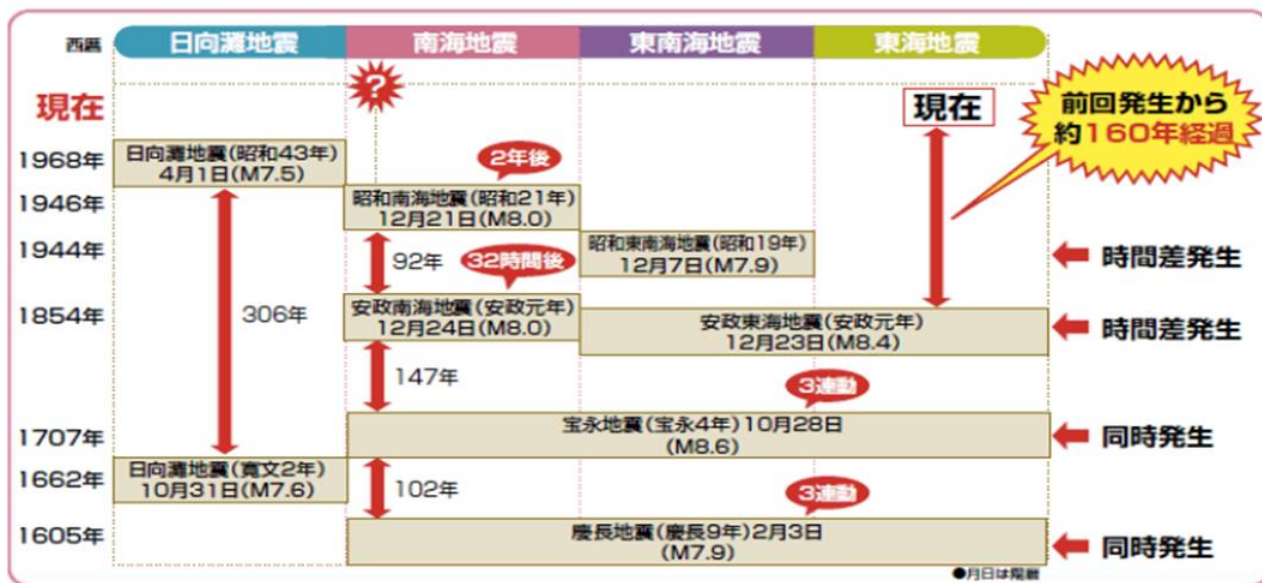
「急傾斜地崩壊」に対する警戒区域



「土石流」に対する警戒区域

次に、南海トラフ地震臨時情報についての説明がありました。

南海トラフ地震については、下記表のように安政大地震から160年経過しており、南海トラフ全体で大規模地震が切迫している状況にあると考えられており、対策を実施したとしても、なお甚大な被害(対策前:323,000人⇒対策後:61,000人)が発生する恐れがある。



このため、大地震の前にも前震や地殻変動など様々な現象が捉えられる可能性があり、これらの観測情報のどの科学的知見を、防災対応に活かす視点は重要である。

具体的には、「M6.8 程度以上の地震」やプレート境界面での「ゆっくり滑り」が観測された場合、大地震の可能性を評価し、被害甚大・被害限定・被害なしの3ケースを想定した対応を取ることになり、南海トラフ地震臨時情報として「巨大地震警戒」「巨大地震注意」「調査終了」が最短約2時間後には発表されることになる。

以上、最近の災害発生時の動画や、四万十市の過去の水害と、現在の状況との比較など、具体的な内容の講演で大変参考になりました。

<11月4日(水)10:00~11:00>

場所: 連合高知西地域協議会

講演: 「新電力の普及状況」

講師: 西地協 曾根幹事

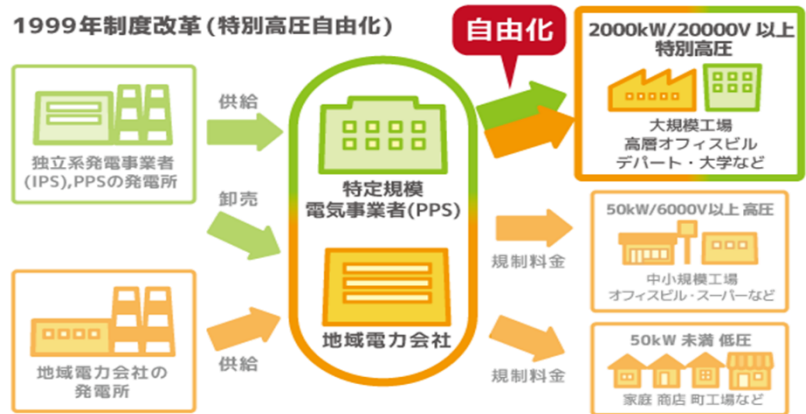


8月の幹事会の中で、電力が2016年に自由化されて暫らく経

つが、普及状況についてどうなっているか知りたいとの意見があったので、事務局の方で調査して報告することになり、今回の学習会となりました。

まず、自由化が話題になったのが東日本大震災のころだったこともあり、電力の全面自由化が急に決まったことのように思えるかもしれないが、一足飛びに完全自由化まで来たわけではなく、資源エネルギー庁が、下記のような段階を踏んで進めてきている。

- 1995年(電力卸売)
- 1999年(特別高圧小売り)
- 2003年(高圧部門小売り)
- 2013年以降の改正
 - ・広域系統運用の拡大
 - ・小売り、発電の全面自由化
- 2016年(完全自由化)

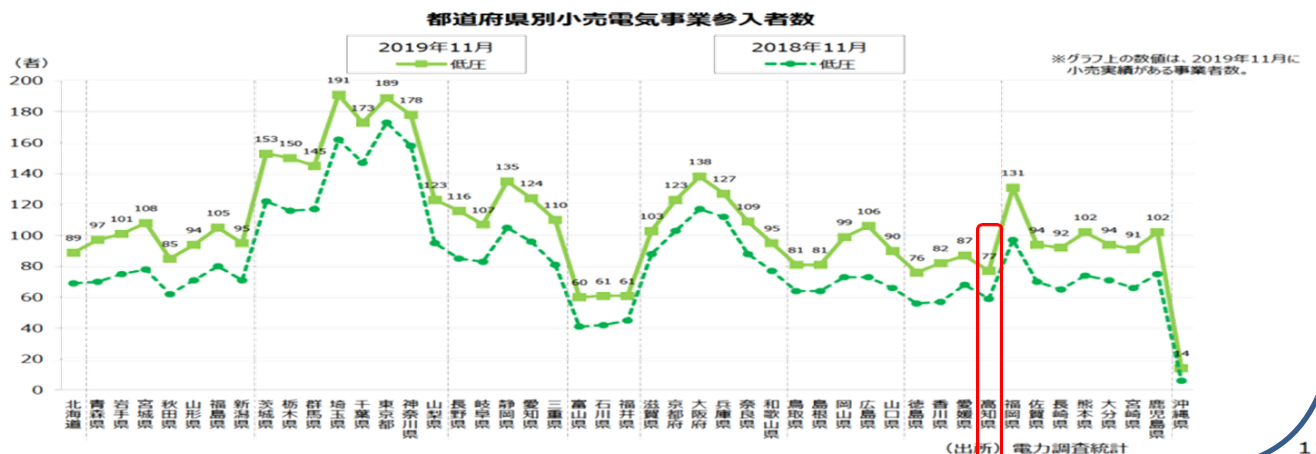


新電力会社のほとんどは、発電所を持っていません。電気は「日本卸電力取引所」という市場(マーケット)で日々売買されて1日を30分単位に区切った枠で価格が決まり、例えば16:00~16:30を1kWhあたり10円といった形で取引が行われており、株式や外国為替などのイメージ。卸電力取引所で売りに出た電力の87%が大手電力会社からのものです。

資源エネルギー庁によると、登録されている小売電気事業者は全国で689業者あり、高知県は2019年時点で77業者あります。

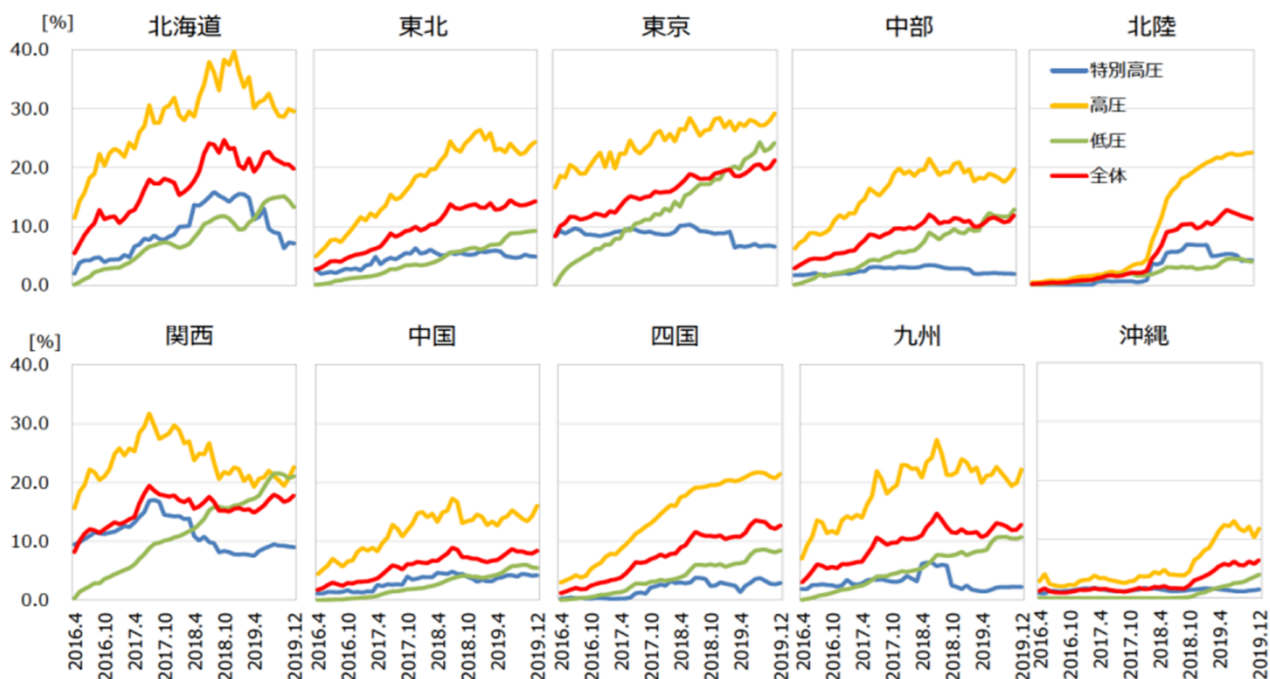
小売電気事業者の都道府県別参入者数(低圧)

- 都道府県別に小売電気事業者の参入者数を2018年と2019年を比較すると、低圧分野ではいずれの都道府県でも参入者数は増加している。



一般家庭への新電力の普及率は、下記表のとおり四国電力管内で約8%前後なので、高知県も同程度と思われます。

(参考) 供給区域別・電圧別の新電力シェアの推移



因みに、我が家は四国電力なので、ネット上の新電力会社へ切り替えた場合どうなるか調べてみましたが、会社によっては高くなる場合もあり、安くなる場合でも数百円程度でした。


新電力への切り替えについては、ネットで簡単に行えるが、中には詐欺まがいの会社もあり下記のような注意が必要。

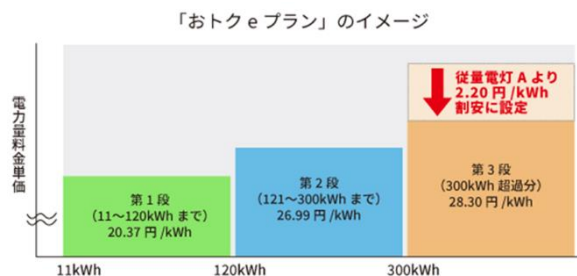
○新電力に切り替える場合は、現在の契約内容(オール電化を契約している方などは、安くならない場合が多い。)を確認し、十分内容調査(支払方法等も)・比較すること。

○電話や訪問での勧誘には詐欺もあるので相手にしない。他人やセールスの言いなりにならない。(絶対、自分の情報を教えてはいけない。)

○しっかりシミュレーションが出来ていれば、新電力に切り替えても、さほど問題はなさそう。

※講師の感想：今回、自分の家も含めて調査して意外だったことは、一般家庭の電気料金の単価が、3段階で使えば使うほど高くなること。

一般的には大量に使えば割引となるように思うが？(オイルショック時の節電政策がまだ残っている?) 節電意識が高くなりました！ 



それから、環境省「再エネ加速化・最大化促進プログラム 2018 年版」によれば、日本の再生可能エネルギー(太陽光・風力・水力・地熱・バイオマスなど)の潜在力は、電力需要の最大約 1.8 倍の供給力があり、理論的には「再エネだけで日本の電力の全てを賄える」などです。

< 11月7日 (土) >

幡多ライフ「釣り大会」のご報告

今年は、午前中は雨の予報が出ていましたが、宿毛湾新港で行いました。

予報どおり朝の集合時間8:30にはまだ雨が降っており、車の中で2時間ほど待つ羽目になりましたが、10時ごろから雨が止み、皆さんそれぞれの場所で釣り開始となりました。

朝の集合



岸壁での釣りのため、あまり大きな魚は望めないのですが、何時ものとおりに競争心が全くない釣り大会となりましたが、まだまだ現役の釣り師の方もおいでになり、小型ではありましたが色々な魚が釣れました。

3連覇中の事務局も、柳の下の4匹目のドジョウを狙って頑張りましたが、釣り歴ウン十年で年季の入った高退連会長の山本源次さんが、スマ（ヒラソーダ：写真）を釣って優勝しました。

上位入賞者は下記のとおりです。

《第5回釣り大会》受賞者:敬称略		
太いで賞(優勝)	1位	山本(源)
長いで賞	1位	伊達
特別賞(大量)	1人	今倉(伝)
五目賞(色々)	1位	武山
珍魚賞	1人	岡村
ファミリー賞	1人	今倉
めでたいで賞(赤魚)	1人	宮上

優勝者と優勝者のクーラー



魚の大きさは手と比べてください。



孫と楽しく！釣ったドー！



朝から頑張った甲斐があった???



釣れると楽しいけどトゲが怖い！

午前中は雨模様で、少々うるさい思いもしましたが、今回も誰もケガも無く、楽しく無事終了しました。ただ、参加者が何時もより少なかったため、商品が少し余ってしまいましたので次回に回します。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

<12月2日(水)10:00~11:00>

場所:連合高知西地域協議会

講演:「金融と暮らし」

講師:四国ろうきん中村支店 森澤 店長



昨年はゼロ金利に関する話をさせていただきましたが、今回は「お金と暮らし」と題して、私達が生活して行く上で必要な「お金」に関する内容と、「四国ろうきん」や「中村支店」の事業報告と共に金融業界の今後の課題も含めてのお話でした。

まず、お金の話として「人生を豊かにする要素としては色々あるが、3つに絞るとすると“健康”“生きがい”“お金”などが挙げられるのではないか。」したがって、これらの要素をバランスよく保つことが人生を豊かにすることに繋がる。

「貯まる家計管理にはコツがある」①

貯蓄が苦手な人 ⇒ 「使ってから貯めるタイプ」

貯蓄ができる人 ⇒ 「貯めてから使うタイプ」



「貯まる家計管理にはコツがある」② 「3つのモノサシを持つ(支出の目安)」

消費 70% = 日常生活を送るために必ず必要な出費 (水光熱費、食費、家賃など)

浪費 5% = 生活に必ずしも必要でない出費 (レジャー、趣味、ついで買いなど)

投資 25% = 生活に必要なもの、将来に役立つ出費 (資格取得、投資など)

なぜ計画な支出が求められるのかは、右図のように年代で収入金額や支出分野が異なり、年齢によってライフイベントが違うため、必要経費も違ってくる。また、60代だからもう関係ないとはならず、最近では、子どもやお孫さんへの支援をしている高齢者も増えてきており、自分のステージに応じた計画が必要。



特殊詐欺の情報

※令和2年1月1日から、警視庁が特殊詐欺の手口について以下の10種類に分類

①オレオレ詐欺

親族等を名乗り、「鞆を忘れた。小切手が入っていた。お金が必要だ」などと言って、現金をだまし取る(脅し取る)手口。

②預貯金詐欺

警察官、銀行協会職員等を名乗り、「あなたの口座が犯罪に利用されています。キャッシュカードの交換手続きが必要です」と言ったり、役所の職員等を名乗り、「医療費などの過払い金があります。こちらで手続きをするのでカードを取りに行きます」などと言って、暗証番号を聞き出しキャッシュカードをだまし取る(脅し取る)手口。

③架空料金請求詐欺

有料サイトや消費料金等について、「未払いの料金があります。今日中に払わなければ裁判になります」などとメールやハガキ(封書)で知らせ、金銭等をだまし取る(脅し取る)手口。

④還付金詐欺

医療費、税金、保険料等について「還付金があるので手続きして下さい。」などと言って、被害者にATMを操作させ、被害者の口座から犯人の口座に送金させる手口。

⑤融資保証金詐欺

実際には融資しないのに、簡単に融資が受けられると信じ込ませ、融資を申し込んできた人に対し、「保証金が必要です」などと言って金銭等をだまし取る(脅し取る)手口。

⑥金融商品詐欺

価値が全くない未公開株や、高価な物品等について嘘の情報を教えて、購入すればもうかると信じ込ませ、その購入代金として金銭等をだまし取る(脅し取る)手口。

⑦ギャンブル詐欺

「パチンコ打ち子募集」等と雑誌に掲載したり、メールを送りつけ、会員登録等を申し込んできた人に、登録料や情報料として支払わせて金銭等をだまし取る(脅し取る)手口。

⑧交際あっせん詐欺

「異性紹介」等と雑誌に掲載したり、メールを送りつけ、異性の紹介を申し込んできた人に、会員登録料金や保証金として金銭等をだまし取る(脅し取る)手口。

⑨その他の特殊詐欺

上記の類型に該当しない特殊詐欺のこと。

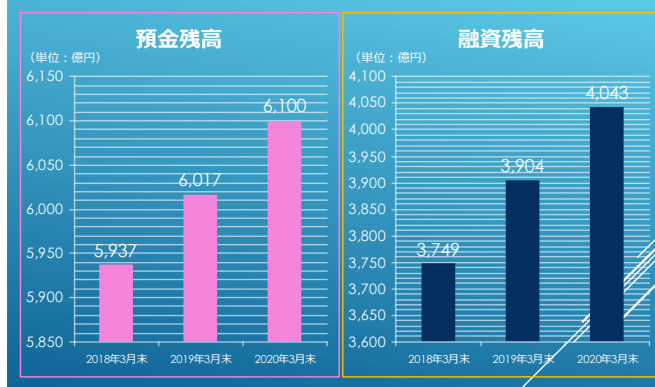
⑩キャッシュカード詐欺(盗難)

警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を名乗り、「キャッシュカードが不正に利用されているので使えないようにする」などと言って、隙を見てキャッシュカード等をすり替えて盗み取る手口。

以前は、オレオレ詐欺だけだったが、最近はこのように色々な手口が発生しているので注意が必要。

この他、コロナ禍で日本の経済は、全産業が28%も収益減となり失業率も悪化しているにも拘らず、株価だけはバブル崩壊後の最高値となっており、实体经济を考えると理解しがたい状況にある。第三波と呼ばれるコロナ感染拡大に歯止めが利かない状況で不安要素が多い。

2. 四国労金の事業報告(1)



3. 中村支店の事業報告

● 2019年度事業実績

預金目標 164,000千円	実績 584,904千円 (356.65%)
融資目標 200,000千円	実績 293,340千円 (146.67%)
業務純益目標 12,050千円	実績 28,394千円 (235.63%)

**2019年度営業店業績評価
第一位 最優秀店 受賞**

「四国ろうきん」の事業の状況については、上記表のとおり、前期より2億46百万円増加、計画8億16百万円に対して年間予算達成率121.44%。

「中村支店」の事業の状況については、預金目標は357%、融資目標は147%、業務純益目標は236%と、何れも目標を大幅に超える達成率になっている。などの報告がありました。

~~~~~お知らせ~~~~~

来年1月以降の学習会内容については下記のとおりです。

コロナ対応として原則20人以内で幹事中心に行っていましたが、出来るだけ多くの方に出席頂けるよう、大会議室の確保などに取り組んでいます。

- 1月6日:「確定申告について」 講師:幾久(幡多ライフ幹事)
- 2月3日:松岡副会長が調整中

### 第3回幡多ライフ新春囲碁大会

下記のとおり、幡多ライフ主催の囲碁大会を行いますので参加される方は、1月22日(金)までに、下記までご連絡ください。

- \*対戦はハンデを付けた個人戦のみです。
- \*参加者:コロナ感染対策のためマスクの着用をお願いします。

日時 : 2021年1月30日(土) 9:00~  
 場所 : 連合高知西地域協議会 会議室  
 連絡先 : 連合高知西地域協議会 事務局  
 会費 : 1,000円  
 TEL : 0880-34-9191 FAX : 0880-34-9192



### 譲りたいもの・欲しい物コーナー

あなたやお知り合いの方で、捨てるのはもったいない物、逆に誰か譲ってくれる方はいないかな~という時はご一報下さい。(有償・無償、匿名=自由)

※〈事務局で物品の保管は出来ませんのでご了承ください〉

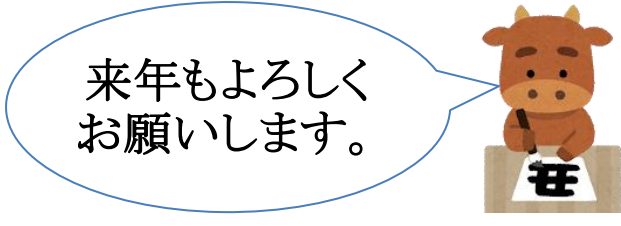


連絡先: 連合高知西地域協議会 事務局  
 TEL 0880-34-9191 FAX 0880-34-9192  
 E-mail: [nishi-chikyo@kochi.jtuc-rengo.jp](mailto:nishi-chikyo@kochi.jtuc-rengo.jp)

(希望物品情報)

| 品名  | 有償・無償 | 物品の状況  | 希望者 |
|-----|-------|--------|-----|
| 自転車 | 話合いで  | 使用可能な物 | 匿名  |

(提供物品情報)は、ありません。



(コロナ禍で大変な状況ですが、早く終息することを願っています!)

